



中国

巨大な住宅市場をもつ中国では、環境への対策が急務になっています。

中国は、13億の人口と広大な国土を持つ国家で、環境分野において世界に与える影響力が強い国です。その分、住宅からの二酸化炭素排出も多く、省エネに対する対策は急務となり、年々規制が厳しくなっています。



中国の～住宅事情～

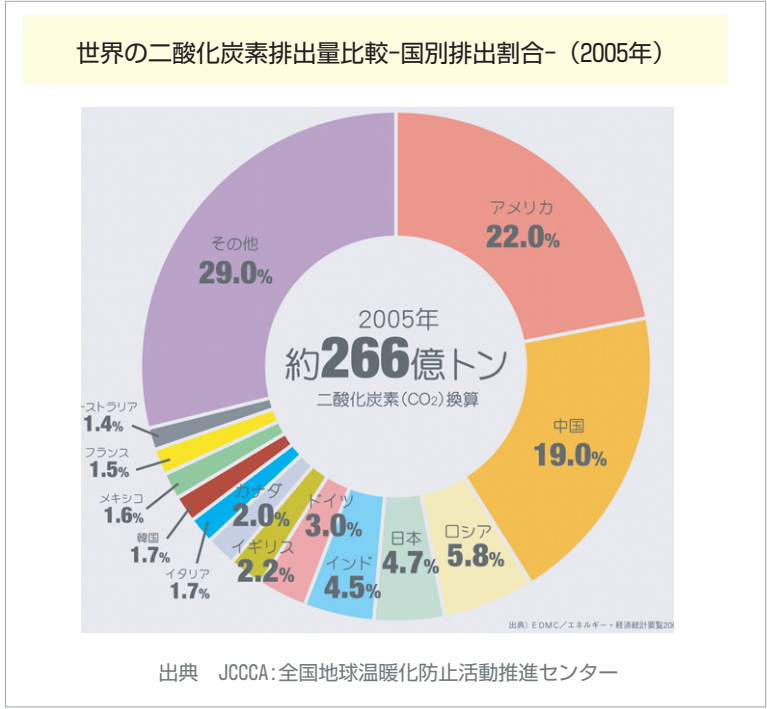
巨大な住宅市場がある中国：
増え続ける住宅・建築物からのCO₂排出量が深刻化。
法規制で省エネを推進しています。

中国の住宅市場の伸びは、世界最大と言われています。その中で特に、都市部でのエネルギー消費量は、全国の約3分の1以上を占めているため、省エネに対して法規制をし、環境問題に取り組んでいます。

法規制の一例：
●省エネルギー基準に違反した場合の罰則
建築中の建物：期限付きで改正指令。
竣工した建物：販売や使用を禁止することもある。

●住宅購入者に対する情報公開
販売家屋の省エネ措置等の情報を明示。

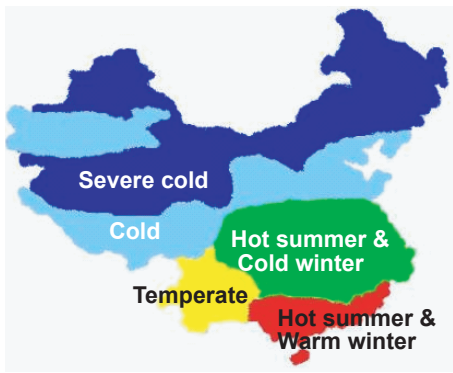
●省エネ工事資格制度
省エネ工事の施工者は、相応の資格を持っていないと
ならない。
出典：社団法人 海外建設協会<駐在員通信北京>



中国の窓

広い国を、気候区分によって法制化している中国。区分けがとても細かいのが特長です。

大きく5つに気候区分されていますが、地区によってはさらに2～3つに細分化され、細かい基準値が設定されています。



近年では森林保護・育成の観点からも、樹脂窓が目覚ましい普及を遂げています。中国では1980年代に森林枯渇が問題となり、木材の使用を控えるようになりました。木に代わることができる断熱性能をもつ窓として樹脂窓の普及が進んでいます。

主要都市の主な住宅の窓

窓と壁の面積比によっても、基準値が違います。例えば、北京と上海、窓の面積が壁全体の約半分を占める場合の断熱性能基準を見てみましょう。日本の同等気候地域の基準値とも比べてみてください。

同等気候地域	北京	札幌 I	同等気候地域	上海	福岡 II
断熱基準U値	2W/(m ² .K)	2.33W/(m ² .K)	断熱基準U値	2.5W/(m ² .K)	4.65W/(m ² .K)
窓仕様例	樹脂窓 Low-E複層ガラス	アルミ樹脂複合窓 or 樹脂窓 Low-E複層ガラス	窓仕様例	樹脂窓 Low-E複層ガラス	アルミ窓 複層ガラス
気温	1月平均 -4.6℃ 8月平均 24.4℃	1月平均 -4.1℃ 8月平均 22℃	気温	1月平均 3.5℃ 8月平均 27.7℃	1月平均 3.2℃ 8月平均 24.5℃

開口部には二重窓(内窓)も普及!

スチール製のサッシが多く使われていた中国では、断熱性の高いサッシ(樹脂など)やガラス(Low-Eガラスなど)が普及。内窓を設置する二重窓も増えています。

出典：NEDO(独立法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)資料「中国における省エネ技術開発動向調査」

中国省エネ基準をもとに作成(窓仕様はメーカー各社の一例です)